

学 科	服飾美術専攻	担 当 教 員	趙 採 沃		
授 業 科 目	デザインマネジメント	科目区分	専門科目	2 単 位	
必修・選択	選択	授業形態	講義	開 講 時 期	1, 2 年次・後期 (隔年)
授業の主題 目 標	<p>現代におけるアート・デザインにおけるマネジメントの環境やあり方を理解。 次世代におけるアート・デザインのあり方について考えていくことを目標。 様々な身体機能や体験の要素を取り入れたアート・デザインの企画・制作・発信。 コミュニケーション方法や、マネジメント能力の向上。 実践的な方法論による アート・デザインマネジメントをめざす。</p>				
授業の内容 進 め 方	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. アート・デザイン 3. デザイナーとは？アーティストとは？ 4. マネジメントとは？ 5. マネジメント実践①身の回り 6. 計画書の作成 7. 試案のプレゼンテーション 8. 身の回り プレゼンテーション 9. マネジメント実践②環境 10. 計画書の作成 11. 試案のプレゼンテーション 12. マネジメント実践 13. 記録・報告・作成 14. 環境 プレゼンテーション 15. まとめ <p>定期試験は実施しない</p>				
実務経験を 活かす内容					
テ キ ス ト 教 材	<p>生き延びるためのデザイン (ヴィクター・パパネック, 壮光舎, 1974) ほか。 必要に応じて資料配布および作品・著書紹介。</p>				
準備学習の 具体的内容	授業の際に告知する。				
評価の方法 基 準	<p>課題 (70%) 授業態度 (30%)</p>				
履 修 上 の 注 意	<p>出席率は教則に従う。 基本的な道具が必要な場合、各自で準備・持参。</p>				